

神戸市シルバーカレッジ

# 同窓会会報



19号

2021年11月

## 「秋の講演会とマリンバコンサート」

講演会講師 服部祥子学長

コンサート演奏 山中佑起子先生 柏木菜穂子先生



水越副会長より服部学長へ花束贈呈



当日の参加者（蛭田武 国24）撮影

◇ 第一部「秋の講演会」 ◇ 第二部「マリンバコンサート」

神戸市シルバーカレッジ  
〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1-16  
KSC : URL <http://kobe-sc.org>  
KSC 同窓会 : URL <http://kscalumni.yokochou.com/>

編集・発行 KSC 同窓会編集委員  
Tel.078-743-8100 Fax.078-743-8103  
E-mail: [scjyouhoushi@live.jp](mailto:scjyouhoushi@live.jp)

## 第一部「秋の講演会」

(日時)令和3年11月14日(日)13:00~16:15  
(場所)カレッジホール  
(講師)服部祥子 神戸市シルバーカレッジ学長  
(テーマ)「シニア世代の新しい人生モデルを考える」  
~神戸市シルバーカレッジの存在意義と魅力~  
(参加者)150名

今年も残り少なくなり、紅葉が見頃を迎える季節になりました。これからのシニア世代の人生は、50年から100年へ。後半50年の過ごし方について服部先生の講演からヒントを探りました。

国際24期生の木村俊子さんの司会進行により、同窓会「秋の講演会とマリンバコンサート」が開催され、始めに清水同窓会会長より挨拶がありました。

同窓会会員数も650名と増加して、益々の発展をしており、皆様のご尽力のおかげとっております。

人生も100年時代になり、シニア世代の新しい人生モデルを考える必要性が出てきました。シルバーカレッジのその存在意義と魅力がクローズアップされてきています。今後とも健康に留意され、益々のご活躍をお願い致します。



清水同窓会会長

続いてシルバーカレッジ事務局長、後藤哲哉様の挨拶があり、シルバーカレッジもコロナ問題で学生数が減ってきています。しかし大切なことは、卒業された皆様がいつまでも元気で生き生きと活動され、そして現役生や新入生との絆を大切にしていって頂けたらと思います、との事でした。

講演の始めに、服部学長から卒業生の皆様へ、カミングスクールのお礼の言葉がありました。そして、学長編著による本の紹介があり、書名は「シニア世代の学びを社会に活かす」~神戸市シルバーカレッジでの学習と社会貢献~です。若き日のカレッジライフが蘇る一冊だそうです。ぜひ皆様もお手に取って見て下さい。

その後本題に入り、現在の平均寿命は女性88歳、男性82歳です。1945年までは人生50年と言われ、その後は老後を楽しむ余生と言われていました。しかし現在は寿命が100年に伸び、余生も倍になりました。この長い余生をどう生きたら良いのか、二つの理論を紹介します。

(その1)生涯人間発達論と言う考え方です。人の発達には20歳がピークと考えられていましたが、エリクソンによって、人は生涯発達すると言われました。発達とは、人は生涯変化して行くと言う事です。

エリクソンの時代からは50年が増えましたので、私は成熟期(50代~70代)と、円熟期(80代以

降)を加えました。そして、この成熟期は自分を見直す(アイデンティティー)ターニングポイントになります。成熟期をしっかりと生きることで満足のいく人生になります。

そして、円熟期は最終章であることをしっかりと覚えておいて下さい。

(その2)古代インド、ヒンズー教の「四住期」論があります。人生100年を4つに分け、私のイメージとしては春夏秋冬と考えられます。



講師の服部祥子学長

(第1)の初々しい春の25年は学生期(生れて社会人になるまで)、(第2)のエネルギッシュな夏は家住期(家に住んで子供を育てる)、(第3)の爽やかで収穫の秋は林住期(自分一人になっ自己発見をする)、(第4)の老いて家に籠もる冬は遊行期(未練を断ち切って最後の締めくくりをする)と言う事です。

遊行期の例えに、最後は何も持たずに諸国を遍歴した鎌倉時代の一遍上人や、人は皆生れたところに帰って行くんだと言う考えに至った良寛さんがあります。

シルバーカレッジのスクールモットーである「再び学んで他のために」の他のためにとは、共生共助の事で自己への誇りと喜びである人間の尊厳にあたり、最も大切な事です。どうぞ卒業生の皆様はここで学んだ事を誇りに思い、自立自助及び共生共助を自分の出来る範囲で社会に貢献して頂けたらと思います。

## 第二部「マリンバコンサート」

(演奏) 山中佑起子先生、柏木菜穂子先生  
(演奏曲目) \*お江戸日本橋 (日本古謡)  
\*トルコマーチ (W.A.モーツァルト)



演奏中の山中先生、柏木先生

\*ピチカート・ポルカ (J.シュトラウスⅡ世)  
\*ガナイア (M.シュミット)  
\*Cajon Waltz~ Tic-Tic-Dum (大久保 宙)

\*WE WILL ROCK YOU (B.H.メイ)  
\*body percussion を皆さまと一緒に  
\*情熱大陸 (葉加瀬 太郎)  
\*アンコール曲 ふるさと

(健福19期 中部 周二)